

## 授業改善等に関する報告書（2019年度前期）

## 授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2019 (前期) 大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
フランス語 1 a	藤井 陽子	この授業の目的は、フランス語の基礎的な会話表現と文法を学ぶことでした。授業中は熱心に発音練習をし、授業外の課題にも積極的に取り組んでとても素晴らしかったと思います。これからもフランス語だけでなくフランスの文化にさらに興味を持てるよう工夫していきたいと考えています。
日本国憲法	斎藤 孝	出席率があまりよくない。授業の工夫が必要であるとする。理解度はまあまあである。より理解してもらうために、授業の工夫が必要であるとする。学生と教員間の双方向性が足りない。質問などで工夫が必要であるとする。授業の予習が不十分である。授業において工夫が必要であるとする。
児童文学入門	中川 理恵子	授業評価アンケートの回答者が受講者の半数以下という点が反省すべき点です。授業内に時間を設けていましたが、なにか工夫したいと思います。人数の多いクラスの為、初めの授業でノートの取り方等説明し、板書を多用しない授業形態になりましたが「メモをとる力が向上した」とコメントしていただきうれしく思います。今後は、人数の多い中、質問のしやすい環境、双方向の授業について工夫していきたいと考えます。
フランス語 2 a	藤井 陽子	この授業の目的は、基礎フランス語の内容を受けて、さらなるフランス語の習得を目指すことでした。難易度は上がりましたが、どの学生も非常にまじめに取り組んでいたと思います。今後もフランス語やフランス文化の豊かさを伝えることができるよう努力していきます。
Extensive Reading	リアン, リッキー・チ・ヤン	Thank you for coming to class and giving me your feedback. I will continue to try and improve this class and promote more reading opportunities for the students.
文学とジェンダー	大石 紗都子	今年度新たに設置された科目であり、私自身が試行錯誤の連続でしたが、受講者の皆さんの意欲的な姿勢に大変助けられました。専門的なジェンダーに関する学びを掘り下げるといよりは、さまざまな時代やジャンルの作品を扱い、解釈する試みが主でした。その分、説明が足りない箇所もあったかと思いますが、多角的に考える体験ができた、表面では読み取れない切り口に気づくことができたといった声が伺えてありがたく思っています。
教育学	八木 浩雄	アンケートの通り、概ね前向きな授業評価を得られたと考えている。ただ、授業展開において前向きな（集中力を高める）内容とする意味においては、各回に於いての改善の余地があると考えている。尚、配布プリント（授業スライド）の配布については、全体的に高い評価があった。
生活環境の科学	山崎 和彦	初回の抽選でもれた方があって申し訳ない気分。教室の座席に余裕がなく、申し訳ない気分。私は表の見方がよく理解できないのであるが、御不満のある方がおられる模様ゆえ、申し訳ない気分。しかし、想像してみたい。諸君が60分で書き終える解答用紙に対する処置にざっと10時間を要する。何とかならないものか。
宇宙の科学	山岡 均	今年度は受講者が多く、授業中の演習や小レポートのフィードバックが不十分になってしまって申し訳ありませんでした。自由記述欄を拝見し、それぞれの気づきに触れました。みなさんの成長に資することができたなら幸いです。
Effective Speaking	リアン, リッキー・チ・ヤン	Thanks for your feedback. I will continue to try new teaching methods and materials to make my classes better for future classes. I hope you were able to practice using English and that this class helped you increase your motivation to continue learning English in the future.
メディア論 b	大倉 恭輔	満足してくれた人が多くて何よりでした。とはいえ、毎年、100人前後でやっていた授業が、時間割の移動のためにいきなり少人数になってしまい、とまどいました。

[2019（前期）大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
倫理学入門	岡部 英男	<p>○小テストを授業2回に1回のペースで、合計7回実施した。小テストを書くためには、授業でしっかりノートをとる必要があるので、大半の学生では授業への取り組みの向上が見られたと思われる。出来の良くない学生もほとんどいなかった。</p> <p>○初回の授業、および試験の直前に、試験にはインターネットなどで容易に調べるだけでは不十分な問題も出題される旨を注意しておいたので、若干の例外を除いて、試験では見当違いの答えはほぼなかった。</p> <p>○小テストのフィードバックについては、小テストの解説を次回の授業の始めに前回の授業の復習をかねて行った。フィードバックも十分行えたと思う。</p> <p>○試験は、最終回（15回目）の授業時に行った。14回目の授業で試験をし15回目の授業でフィードバックを行うと、試験を受けても15回目の授業を欠席して失格となることもあるが、それは避けられた。今回失格者は1人もいなかった。</p> <p>○授業の難易度については、「十分に理解できた」が4%、「ほぼ理解できた」が52%、「まあまあ理解できた」が36%であった。授業のスピードについては、「適切」が32%、「どちらかといえばあてはまる」が60%であった。授業のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が36%、「どちらかといえばあてはまる」が48%であった。板書のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が24%、「どちらかといえばあてはまる」が44%であった。声や言葉の聞き取りやすさについては、「とてもよくあてはまる」が64%、「どちらかといえばあてはまる」が32%であった。授業の満足度については、「とてもよくあてはまる」が40%、「どちらかといえばあてはまる」が44%であった。どの項目についてもほぼ肯定的な回答が得られていると思われるが、いっそう分かりやすい授業を心がけたい。</p> <p>○学生による自由記述の回答がなかったのは残念だが、授業を通じて自分の成長を実感できたかについて、「とてもよくあてはまる」が12%、「どちらかといえばあてはまる」が60%であったので、ほぼ学生の希望に添えていると思われる。</p>
児童文学入門	中川 理恵子	<p>多くの学生に、具体的に成長を実感したことを記入していただき、うれしく思います。</p> <p>今後は、双方向授業についてさらに工夫していきたいと思えます。</p> <p>また、現代の児童文学についてもう少し時間をとれるように工夫したいと思えます。</p>
健康運動実習b	島崎 あかね	<p>この授業では、ニュースポーツを4種目行うことによって、仲間とのコミュニケーションや楽しく身体を動かすことを体験的に学び、生涯にわたって健康の保持増進のために必要な身体活動を継続する方法を習得することを目的に行いました。ニュースポーツはルールもそれほど難しくなく、またあまり高度な技術を必要としないため、手軽に実施できたと思いますが、その分運動量が物足りない人もいたかもしれません。日常生活で身体活動を取り入れることは健康的な生活を送るうえでとても重要ですので、いろいろな種目に取り組んだことをきっかけに、自分の健康や体力を維持するためにも継続できる身体活動を見つけ、楽しく身体を動かす習慣を身につけましょう。</p>
実践プロジェクト	槇 究	<p>多くの項目で平均を上回り、授業に対する自己評価が高かったこと、成長を実感できたことは、新しい取り組みとして、嬉しいところです。</p> <p>毎年、内容は変化していくことになりましたが、説明の分かりやすさなど、高評価を得た部分について、次年度以降も工夫して取り組んで行ければと思います。</p>
キャリアデザイン	植野 誠之	<p>アンケート記入ありがとうございます。個人ワークのプレゼンは、各自が人前で発表する経験を積むという意図をもって実施しましたが、48人という多人数で長時間に亘ってしまったので、この間、かなり間延びした授業になってしまいました。このことを含めて、いただいた意見をもとにさらに皆さんに分かりやすく、より双方向な授業となるよう工夫していきたいと思えます。また、就活時期に何か相談したいことがあれば遠慮なく声をかけてください。</p>
くらしの人間工学	佐藤 健	<p>渋谷キャンパスの授業ともバランスを見て採点をしています。1年生から4年生までいるので、自分自身の努力の割に採点が厳しいと感じた場合は、もっと努力やミスをしない行動が必要です。</p>

[2019 (前期) 大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
倫理学入門	岡部 英男	<p>○小テストを授業2回に1回のペースで、合計7回実施した。小テストを書くためには、授業でしっかりノートをとる必要があるので、大半の学生では授業への取り組みの向上が見られたと思われるが、授業に非常に遅れて出席し、小テストもインターネットで検索してあまり関係のないことを書いていた学生も数名見られた。そうした学生に対しては注意をした結果、最後には改善が見られた。</p> <p>○初回の授業、および試験の直前に、試験ではインターネットなどで容易に調べるだけでは不十分な問題も出題される旨を注意しておいたので、試験では見当違いの答えはほぼなかった。小テストの出来のあまり良くない学生も試験ではしっかり答えていた。</p> <p>○小テストのフィードバックについては、小テストの解説を次回の授業の始めに前回の授業の復習をかねて行った。フィードバックも十分行えたと思う。</p> <p>○試験は最終回（15回目）の授業時に行った。14回目の授業で試験をし15回目の授業でフィードバックを行うと、試験を受けても15回目の授業を欠席して失格となることもあるが、それは避けられた。</p> <p>○授業の難易度については、「ほぼ理解できた」が38%、「まあまあ理解できた」が25%であった。授業のスピードについては、「適切」が25%、「どちらかといえばあてはまる」が63%であった。授業の分かりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が25%、「どちらかといえばあてはまる」が63%であった。板書の分かりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が13%、「どちらかといえばあてはまる」が38%であった。声や言葉の聞き取りやすさについては、「とてもよくあてはまる」が25%、「どちらかといえばあてはまる」が75%であった。授業の満足度については、「どちらかといえばあてはまる」が75%であった。どの項目についてもほぼ肯定的な回答が得られていると思われるが、いっそう分かりやすい授業を心がけたい。</p> <p>○学生による自由記述の回答がなかったのは残念だが、授業を通じて自分の成長を実感できるかについて、「どちらかといえばあてはまる」が38%と、高いレベルではなかったため、何らかの改善を考えたい。</p>
ドイツ語で学ぶドイツ語 a	田中 亜美	<p>授業の中であいさつやお礼など、できるだけお互いドイツ語や英語を使い、実践的な外国語学習を目指すという本授業の目的は、ある程度果たせようと考えています。語学力はもちろん、相手のプレゼンテーションに惜しみない拍手を送ったり、講師にスマートフォンの機能を教えてくれたり、ランチタイムイングリッシュに参加したり、自分でも文法を独学したりと、自分の個性と得意分野を活かしながら、コミュニケーション力の向上に努めている姿勢が、とてもよかったです。これからも学習を進める上で、分からないこと、知りたいことをどんどん質問して下さい。</p>
ドイツ語で学ぶドイツ語 a	ブラック, ヨーガン	<p>Thank you for your feedback to the survey. I will try to improve upon the areas reported in the survey results.</p>
生命と環境の倫理	岡部 英男	<p>○小テストを授業2回に1回のペースで、合計7回実施した。小テストを書くためには、授業でしっかりノートをとる必要があるので、大半の学生では授業への取り組みの向上が見られたと思われる。出来のあまり良くない学生もほとんどいなかった。</p> <p>○初回の授業、および試験の直前に、試験にはインターネットなどで容易に調べるだけでは不十分な問題も出題される旨を注意しておいたので、若干の例外を除いて、試験では見当違いの答えはほぼなかった。</p> <p>○小テストのフィードバックについては、小テストの解説を次回の授業の始めに前回の授業の復習をかねて行った。フィードバックも十分行えたと思う。</p> <p>○試験は最終回（15回目）の授業時におこなった。14回目の授業で試験をし15回目の授業で試験のフィードバックを行うと、試験を受けても15回目の授業を欠席して失格となることもあるが、それは避けられた。</p> <p>○授業の難易度については、「十分に理解できた」が25%、「ほぼ理解できた」が63%、「まあまあ理解できた」が13%であった。授業のスピードについては、「適切」が38%、「どちらかといえばあてはまる」が63%であった。授業の分かりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が50%、「どちらかといえばあてはまる」が38%であった。板書の分かりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が50%、「どちらかといえばあてはまる」が38%であった。声や言葉の聞き取りやすさについては、「とてもよくあてはまる」が50%、「どちらかといえばあてはまる」が38%であった。授業の満足度については、「とてもよくあてはまる」が50%、「どちらかといえばあてはまる」が50%であった。どの項目についても大半の学生からほぼ肯定的な回答が得られていると思われるが、いっそう分かりやすい授業を心がけたい。</p> <p>○学生による自由記述の回答がなかったのは残念だが、授業を通じて自分の成長を実感できたかについて、「とてもよくあてはまる」が25%、「どちらかといえばあてはまる」が75%であったので、ほぼ学生の希望に添えていると思われる。</p>

[2019（前期）大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
衣文化論	大川 知子	4ヶ月間の授業、お疲れ様でした。今年の皆さんは、以前よりも予習復習をして臨む方が増え、30分以内まで含めると70%いました。それが、最終試験の結果にも表れているように思います。こちらの課題としては、双方の授業の方法です。来年度も、引き続き検討したいと思います。
国際理解とキャリア形成	深澤 晶久	国際理解とキャリア形成を受講いただいた学生の皆さんへ この授業としては過去最大の学生の皆さんが、とても熱心に、そして前向きに授業に取り組んでいただいたことに感謝いたします。 スポニチ様にご協力いただいて作成した2019年7月24日、東京2020五輪一年前の1面は、どれも素晴らしい出来栄でした。その発想力は、皆さんの大いなるポテンシャルを感じました。 この授業を通して、世界で起きていることの実事、そしてオリンピック・パラリンピックについての知識、グループワークの大切さと難しさなど、色々な観点からの学びがあれば幸いです。 一方、前半の「机上の世界一周旅行」に十分な時間をかけられなかったことが反省点として残ります。次年度以降の課題として捉えていきます。 この授業を通しての学びを、今後の学生生活に生かして下さいと期待しています。 深澤晶久
発達心理学 a	前川 真奈美	授業アンケートにご協力くださり誠にありがとうございました。 毎回のコメントで、受講生の皆さまが率直に疑問点や不明点を出してくださったおかげで、授業の内容を深めていくことができました。ありがとうございました。 本講義は今年度で閉講となりますが、アンケートでいただいたご意見をもとに、他の講義でも、より理解しやすく興味をもってもらえる内容にできるよう努めます。
日本国憲法	金津 謙	貴重なご意見ありがとうございます。今後の授業進行に役立てたいと思います。
ドイツ語 2 a	ブラック, ヨーガン	Thank you for your feedback to the survey. I will try to improve upon the areas reported in the survey results.
キャリアデザイン	深澤 晶久	キャリアデザインを履修いただいた学生の皆さんへ 今年は、3学部の学生の皆さん合わせて87名という過去最高の学生さんに履修いただきました。最高だった昨年を上回り、今までにない人数で、きめ細かくフォローできなかった点は、次年度への課題といたします。 しかし、主体性溢れる皆さんと、多くの社会人との交流は、今までにない熱いものが交わされていたと感じます。 社会人の方からは、実践女子大学の学生さんの魅力、とりわけ一つひとつの物事に真正面から真剣に取り組む姿勢の素晴らしさについてのコメントを沢山いただきました。皆さんの強みとしてさらに磨き上げていって下さい。 一方、事前課題と授業との結びつけ方、ゲスト講師の方のお話の振り返りなど、十分に時間をかけられなかったことは課題として次年度の授業に繋げたいと考えています。 世の中の仕事の多様性、そして働く社会人の多くの価値観等、この授業で学ばれたこと、気づかれたことを生かして、いよいよスタートする就職活動には、堂々と臨まれることを期待しています。 皆さんのご活躍を心から期待しています。 深澤晶久
中国語 1 a	劉 素英	すべての項目に対して真剣でかつ適切に答えてくれて、感謝しています。アンケートを通じていろいろなことが分かり、とても参考になりました。これからも皆さんのご意見を聞きながら授業目標を達成するように努力していきたいと思えます。 一時限にもかかわらずちゃんと出席したことを特にほめてあげたいです。 この授業の週当たりの予習復習時間は、2時間以上、2時間未満合わせて41%であったのがとてもうれしく思います。中国語の勉強を継続する場合もこの調子で続けてほしいです。一方、予習復習時間が足りない人がいるようです。本気に勉強したければもう少し時間を増やしてほしいです。 回答者の中でこの授業を通じて、「とても」と「どちかといえば」自身の成長が実感できたのが86%、かつ、この科目をさらに専門的に学びたいと思うのが77%であることをとてもうれしく感じます。 これからも引き続き中国語勉強に頑張ってください。

[2019 (前期) 大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
Global Studies b	シュニッケル, ジェイコブ	Selecting appropriate materials continues to be a challenge for this course. Many students don't have the basic English skills necessary to understand much of the course content without a considerable amount of work. One effective strategy for addressing this reality has been adding longer group-work sessions focused on comprehension of reading, video or lecture content prior to moving into discussions. I will continue to provide these sessions and explain that investing time in making sure that everyone in the group has a good understanding will lead to better, more meaningful discussions.
女性と職業	山谷 真名	2019年度は、理解を深めてもらうために、毎回ワークをし、次の時間に発表してもらい、私がコメントしました。しかし、発表+コメントでは、理解が深まらなかった学生がいましたので、来年度からは、ワークの解答を明確に提示するようにしたいと思います。
Business English	リアン, リッキー・チ・ヤン	Thanks for your comments and feedback. I will keep trying to improve this class with relevant materials to engage students and improve their business English.
文学概論	上野 英子	毎回、皆さんからのリアクションペーパーでの反応を楽しみにしていました。最後のレポートも、皆さんとてもよく頑張ってください、本当に嬉しく思いました。
身体の科学	於保 祐子	ヒトの身体について興味を持ち、更に自分で調べて理解する力を身につけてほしいと考え授業を行いました。皆さんのレポートや発表を見て、興味を持っていただけたことはわかりました。資料の使い方や調べ方についてもう少し詳しく提示できれば、更に深い理解への助けになったかと思いました。
身体運動の科学 a	島崎 あかね	この授業では、基本的な体の構造や運動や栄養と健康な生活との関係について、具体的な例を提示しながら学んでもらえたと思います。専門的な内容だけでなく、日常生活で身近に起こりうる現象を実感したり自分の生活を見直すきっかけにして、この授業の学びを生かした健康な生活を送ることにつながりましょう。 資料の文字が小さかった点は後期以降の授業に改善したいと思います。
中国語 1 a	劉 素英	すべての項目に対して真剣でかつ適切に答えてくれて、感謝しています。アンケートを通じていろいろなことが分かり、とても参考になりました。これからは皆さんのご意見を聞きながら授業目標を達成するように努力していきたいと思っています。 この授業の週当たりの予習復習時間は、2時間以上が13%であった人をほめてあげたいです。中国語の勉強を継続する場合もこの調子で続けてほしいです。一方、全体的に予習復習時間が足りなかったようです。本気に勉強しなければもう少し時間を増やしてほしいです。 回答者の中で「とても」と「どちらかといえば」この授業を通じて自身の成長が実感できた、かつ、この科目をさらに専門的に学びたいと思う人はほぼ全員であることをとてもうれしく感じます。 これからも引き続き中国語勉強に頑張ってください。
女性と教育	清田 夏代 久保 貴子	同科目の後半部分を今年度初めて担当した。アンケート結果については概ね納得しているが、今年の経験を踏まえてさらに改善していきたい。
女性と職業	山谷 真名	2019年度は、理解を深めてもらうために、毎回ワークをし、次の時間に発表してもらい、私がコメントしました。しかし、発表+コメントでは、理解が深まらなかった学生がいましたので、来年度からは、ワークの解答を明確に提示するようにしたいと思います。
Business English	リアン, リッキー・チ・ヤン	Thanks for your comments and feedback. I will keep trying to improve this class with relevant materials to engage students and improve their business English.
インターンシップ演習	杉山 靖正	プリントでのアンケートからほとんどの学生は本講義に満足した様子が窺えます。しかし、本アンケートの回収率が低く、本アンケートにも積極的に参加して欲しかった。
基礎スポーツ実習 a	島崎 あかね	限られたスペースと時間の中で行った授業のため、運動の楽しさや体力の維持・向上にまでは十分な内容にならなかったかもしれませんが、学年や学科を超えたメンバーが、協力し合ってスポーツを実施することができたと思います。運動の継続には「楽しさ」と「仲間」の存在も大きな要素となります。ぜひ、時間と場所を見つけて日常生活にも運動を取り入れていきましょう。

[2019（前期）大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
中国語 2 a	劉 素英	すべての項目に対して真剣でかつ適切に答えてくれて、感謝しています。アンケートを通じていろいろなことが分かり、とても参考になりました。これからも皆さんのご意見を聞きながら授業目標を達成するよう努力していきたいと思います。 これからも引き続き中国語の勉強に頑張ってください。 回答者が少なかったことを残念に思います。
女性と職業	山谷 真名	2019年度は、理解を深めてもらうために、毎回ワークをし、次の時間に発表してもらい、私がコメントしました。しかし、発表+コメントでは、理解が深まらなかった学生がいましたので、来年度からは、ワークの解答を明確に提示するようにしたいと思います。
身体運動の科学 a	佐藤 健	この科目は、今期初めての講義です。少しずつバージョンアップしていきます。
実践教養講座 c	槇 究	成長が実感できたというところが高めだったのが嬉しいところです。今回は少人数であったために、多くの発表機会を持たせることが出来ました。それが良い振り返りの機会となったのではないかと考えています。今後も、自分・相手・社会を自分なりに捉えながら、文章を書く、書きながら考えるということに取り組んで貰えればと思います。
情報リテラシー応用 d	佐藤 健	学内の授業で初めてのJavaを行いました。教室の環境が特殊だったので、四苦八苦してしまいましたが、Eclipseという開発環境に慣れてもらえてから授業としては目標達成です。NetBeanというのがありますが、どちらも有名な開発環境です。個人的に、もっと高めたい場合は、研究室訪問してください。
ドイツ語 1 a	ブラック, ヨーガン	Thank you for your feedback to the survey. I will try to improve upon the areas reported in the survey results.
統計的思考	竹内 光悦	全体的には平均的な評価でしたので、よきもわるきも今度の参考にしたいと思います。自由回答の内容も今後の参考にします。
インターンシップ演習	土屋 結城	本授業では、インターンシップの際の注意事項のみならず、キャリア教育の一環として、社会人としてのマナーから企業研究の方法や社会情勢についてまで広く学ぶことを目的としており、外部講師による授業が多かった点が特徴として挙げられる。 授業の評価としては、「シラバスの内容や到達目標と一致していたか」「授業の進むスピードは適切だったか」「説明はわかりやすかったか」「配布資料はわかりやすかったか」といった項目で4.62~4.74の評価を得ており、概ね授業についての理解は得られていたと思う。一方で、双方向授業等の工夫がなされていたかについての評価がやや低く、課題が残った。科目の性質上、学生の積極的な関与が求められるため、双方向性については改善して必要がある。
健康体力科学演習	島崎 あかね	この授業では、運動の実施が身体にどのような変化を及ぼすのかを毎回の授業で歩数計で確認しましたが、運動による消費カロリーの少なさにびっくりした人も多かったと思います。それでも、毎日の通学時などの歩行がどのくらいの運動になっているのかを意識することで、自分の身体の変化や健康と運動の関係を実感することができると思います。これからも日常生活に身体活動を取り入れて、健康的な生活を送ることを心がけましょう。
フランス語で学ぶフランス語 a	藤井 陽子	この授業の目的は、フランス語の基礎表現と文法を学ぶことでした。発音練習に重点を置きましたが、非常に熱心に取り組んでいたと思います。フランス語を使うことができるような授業を工夫していきたいと考えています。
発達心理学 a	佐藤 恵美	この授業を取っていただき、ありがとうございます。 授業中の私語も少なく、私も快適に授業をすすめることができうれしく思います。後期もよろしく願います。 ありがとうございました。
音楽の世界	瀬尾 文子	「教員の説明のわかりやすさ」「総合的な満足度」は平均を上回っており、時間をかけて授業を準備した甲斐はあったと思う。その一方で、「この科目をさらに専門的に学びたいか」や「予習・復習時間」の項目は平均を下回った。学問の面白さは伝わっても、主体的に一步踏み出すための手助けは不十分だったと反省した。参考図書や資料をより多く紹介するなど、今後改善したい。



[2019（前期）大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践教養講座 d	橘 弘志	今年から新しく始まった科目で、毎回試行錯誤の連続となった。アンケートの結果は、おおむね全体平均と同等か、わずかに高いポイントとなっている。受講者21人という少人数の授業だったため、学生の意見を聞いたりレポートを発表したりする時間をとることができた。もし受講者数が増加した場合には、短時間で学生の意見を組み上げるための工夫が必要になりそうだ。
オープン講座 a	深澤 晶久	オープン講座aを受講いただいた学生の皆さんへ 昨年と今年だけのオリンピック・パラリンピック連携授業、今年も短大1年生から3年生までの学生が総勢69名受講されるなど、非常に多様なメンバーでの授業を推進することが出来ました。 初めてのメンバーと取り組む課題、大変なことも沢山あったと思いますが、真面目に、前向きに取り組んで下さったことから、無事に授業を終えることが出来ました。心から感謝いたします。 近畿日本ツーリスト様をはじめ、多くの方々のご協力も、とてもありがたかったです。 当初は、東京2020オリンピック・パラリンピックには、正直あまり関心がなかったという学生さんも沢山おられました。しかし、この授業を通して関心が湧いた、ぜひボランティアとして参加したいという声も沢山の声も聞かせていただきました。 皆さんお一人おひとりにとって、オリンピック・パラリンピックがレガシーとして胸に刻まれることを祈っています。 なお、少人数での授業を期待した学生さんには本当に申し訳なく思います。 Team JISSENを実感した15コマでした。学年を超えて、学科を越えてのつながりは、これからも大切にしてください。皆さんの更なる飛躍を心から期待しています。 ありがとうございます。 深澤晶久
身体運動の科学 a	鈴川 清美	『身体を動かすことを身近に感じる』をコンセプトに授業を進めました。映写がうまくいかないこともありましたが、多くのみなさんに授業に満足してもらえて良かったです。 身体を動かす習慣は、みなさんの将来の健康にとって、とても重要な意味を持ちます。講義で学んだことをきっかけに、生活の中で身体を動かす機会をもってもらえたら嬉しいです。
日本の古典文学	越後 敬子	比較的熱心な学生さんが多く、毎週のフィードバックシートによるコメントや質問を楽しみにしていました。授業内容から派生した、江戸の文化・風習などについても興味を持ってもらえたと思います。現代語訳つきのもので十分ですので、これからも日本の古典文学作品に触れる機会をもってもらえたらと思います。
Global Studies d	清田 夏代	今年度は授業の枠組みと内容を準備することが最優先となり、学生の状況やニーズに応えきれなかった部分が多かったと自覚している。今年度の経験を踏まえ、授業の展開の仕方、ノートの取り方、パワーポイントの展開の速度等、次年度改善していきたいと考える。
フランス語 2 a	岡本 尚子	フランス語 1 で学習したことを復習しながら、語彙や表現をレベルアップさせていくことを目標に、授業を進めていきました。少人数だったため、全員が積極的に参加することができていたと思います。また、フランス語を楽しんでいる人が増えてきたところは教える側としては嬉しい限りです。語学はやればやるほど成果が出ますので、やる気がある人は是非仏検などの資格試験にもチャレンジしてほしいと思います。
実践プロジェクト	松下 慶太	本授業で身についたチームビルディングや進行の仕方など身についたという意見をいただきました。今後はさらに他の授業とも接続できるようにより工夫していければと思います。
ドイツ文学 a	田中 亜美	全体に、この授業を通して、ドイツ文学に対する興味や関心を持つ人が増えたようで安心しました。文学についての知識とともに、自分の意見を分かりやすく示すこと、相手の意見についてなるほどと耳をかたむける姿勢を、これからも身につけていきたいと思っています。大教室のため、板書や視聴覚教材の効果的な示し方などについては、今後も検討・改善を重ねて精進していきたいと思っています。また、後期の授業ではドイツやヨーロッパの伝統的な文化や社会の成り立ちなどの知識も、折に触れて、とりあげたいと思っています。

[2019 (前期) 大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
心理学入門	菅沼 崇	主要な質問項目への肯定的反応(4もしくは5)の比率は、「授業のスピード(98.3%)」、「説明の分かりやすさ(100%)」、「自己成長の実感(90.3%)」、「授業の総合的満足度(99.1%)」であり、概ね良好であったといえるのかもしれない。自由記述においては、身近な事柄に関連づけた説明が分かりやすかったとのコメントを多くいただいたので、今後も続けていきたい。
健康運動実習 b	鈴川 清美	みなさんは、積極的に授業に取り組むことができました。友だちと協力しながら積極的に技術の向上に取り組み、用具の準備・片づけなども率先して行えましたね。素晴らしいです。みなさんのそのような姿勢のおかげで授業を円滑に行うことができました。健康に対する意識も高く、また高い向上心を持っています。毎日のちょっとした運動習慣が将来の健康にとって重要な意味を持ちます。みなさんの身体を動かそう！動かしたい！という気持ちをどうか持ち続けて欲しいと思います。
化学の世界 b	杉山 靖正	アンケートより、この授業に満足した学生が多いことが窺えます。本年度で本講義は閉講となりますが、本分野に興味を持って、今後も学習してもらえたらと思います。
人間関係の心理学	菅沼 崇	主要な質問項目への肯定的反応(4もしくは5)の比率は、「授業のスピード(96.3%)」、「説明の分かりやすさ(97.2%)」、「自己成長の実感(93.6%)」、「授業の総合的満足度(95.5%)」であり、概ね良好であったといえるのかもしれない。自由記述においては、毎回実施する質疑応答の時間が有意義だったとのコメントを多くいただいたので、今後も続けていきたい。
サブカルチャー論	大倉 恭輔	毎回、できるだけ具体的な資料・素材を準備したつもりでしたが、難しく感じた人がやや多かったようです。さらにかみ砕くことなどを考えてみます。 ただ、ひとつ残念だったのは、ほとんどの人がサブカルチャーの意味を理解せずに終わっていたことです。配付資料内でも授業中でも、くりかえし説明したのですが、頭に入らなかったようです。その意味で、本来は、ほとんどの人はD評価なのですが、これは大倉の説明が悪かったともいえるので、いろいろと配慮しました。 とにかく、第12週の授業資料の1ページ目を繰り返し読んでください。
スポーツ基礎科学実習 b	佐藤 健	今期最後になります。バドミントンでいっぱい汗をかいて、暑熱対策が来ていれば幸いです。
オープン講座 c	シュニッケル, ジェイコブ	In my view, this course was a success in almost every way. Unlike other courses I have taught, many people at the university worked together to make this course possible. The challenge lies in making this opportunity available for future students. This will include securing funding for travel, arranging for students to interview female leaders and planning to host students from Bay Path University. I hope we will be able to continue to offer this course.
Integrated English b	リアン, リッキー・チ・ヤン	Thanks for your feedback. I will continue to try new teaching methods and materials to make my classes better for future classes. I hope you enjoyed my class and were able to learn some new things, not only about English, but about life from it.
Integrated English b	シュニッケル, ジェイコブ	During the interview assessments, which we conduct at midterm and again at the end of the semester, I noticed that some students tried asking me questions. I saw this as a positive demonstration of student initiative, and it suggested to me that they may enjoy and benefit from more conversations with their instructors. Though class size makes this challenging, I will look for more opportunities to do this in the future.
Integrated English b	リアン, リッキー・チ・ヤン	Thanks for your feedback. I will continue to try new teaching methods and materials to make my classes better for future classes. I hope you enjoyed my class and were able to learn some new things, not only about English, but about life from it.

[2019（前期）大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
Integrated English b	シュニッケル, ジェイコブ	<p>During the interview assessments, which we conduct at midterm and again at the end of the semester, I noticed that some students tried asking me questions. I saw this as a positive demonstration of student initiative, and it suggested to me that they may enjoy and benefit from more conversations with their instructors. Though class size makes this challenging, I will look for more opportunities to do this in the future.</p>
情報リテラシー基礎 1	久保 ちづる	<p>授業アンケートの集計結果から、最初に「Ⅰ. あなた自身について」について確認します。</p> <p>「Ⅰ. あなた自身について」では、「授業の欠席回数は0.5回」、「週あたりの予復習時間は1.19時間」、「授業が理解できた割合は77.4%」でした。また、「Ⅲ. 全体について」の「11.自身の成長を実感した」は、「とてもよくあてはまる」+「どちらかといえばあてはまる」が97.3%でした。この結果から、皆さんが授業および事前事後学修に真摯に取り組み、自身の成長を実感したことが分かります。</p> <p>「12.具体的に成長を実感したことについて…」に27名の方から記述がありましたので、いくつか紹介します。原文のままです。「パソコンの技術・知識が身についた。」、「ワード、エクセル、パワーポイントなど、基本的な機能の使い方をほとんど理解し、実用できるようになった。」、「パソコン初心者だったけど、毎週の課題を地道にこなしていくうちに少しずつ知識が増え、自分の成長を実感できたのが良かった。初めよりもパソコンに対する苦手意識がなくなった。」</p> <p>次に、「Ⅱ. この授業の内容と方法について」について確認します。</p> <p>「Ⅱ. この授業の内容と方法について」の各設問と、「Ⅲ. 全体について」の「15. 授業に満足したか」の総合満足度とのクロス集計結果表から求めた値で見ることになります。次に示す値は「大変満足」または「どちらかといえば満足」と、「とてもよくあてはまる」または「どちらかといえばあてはまる」の値を合計し、授業の満足度を合わせて求めたものです。</p> <p>設問順に、「授業の進むスピードは適切であったか？」が72.2%、「説明は分かりやすかったか？」が86.1%、「双方向授業等に工夫がされていたか？」が94.4%、「板書・パワーポイント・配布資料は分かりやすかったか？」が91.7%、「教員の声や言葉は聞き取りやすかったか？」が86.1%でした。</p> <p>これらの結果の中から「授業の進むスピードは適切であったか？」について確認します。「スピードは適切であり総合的に授業に満足している」は72.2%でしたが、別途「スピードについてはどちらともいえないが総合的に満足している」を集計してみると19.4%でした。このことから、授業のスピードの感じ方が総合的な授業の満足度に影響するものではないことが分かります。理由のひとつとして、皆さんが自身のPC利用経験・スキルと勘案した結果ではなからうかと推測します。これに甘んじることなく、「じっくり」かつ「素早く」授業を進められるようになりたいものです。</p> <p>また、「18.自由記述欄」に、「話すスピードが速いです。」、「授業中に質問が出来る時間を設けて欲しい」という改善を希望する記述がありました。</p>

[2019（前期）大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
情報リテラシー基礎1	久保 ちづる	<p>授業アンケートの集計結果から、最初に「Ⅰ. あなた自身について」について確認します。</p> <p>「Ⅰ. あなた自身について」では、「授業の欠席回数は0.71回」、「週あたりの予復習時間は1.25時間」、「授業が理解できた割合は76.2%」でした。また、「Ⅲ. 全体について」の「11. 自身の成長を実感した」は、「とてもよくあてはまる」+「どちらかといえばあてはまる」が91.2%でした。この結果から、皆さんが授業および事前事後学修に真摯に取り組み、自身の成長を実感したことが分かります。</p> <p>「12. 具体的に成長を実感したことについて…」に20名の方から記述がありましたので、いくつか紹介します。原文のままです。「タイピング速度が速くなった」、「知らなかったことがたくさんあることがわかった WordやExcelの便利さが改めてわかった」、「はじめはWordもExcelもPowerPointも全く分かりませんでした、今は自分で作ることもできるようになりました。」</p> <p>次に、「Ⅱ. この授業の内容と方法について」について確認します。</p> <p>「Ⅱ. この授業の内容と方法について」の各設問と、「Ⅲ. 全体について」の「15. 授業に満足したか」の総合満足度とのクロス集計結果表から求めた値で見ることになります。次に示す値は「大変満足」または「どちらかといえば満足」と、「とてもよくあてはまる」または「どちらかといえばあてはまる」の値を合計し、授業の満足度を合わせて求めたものです。</p> <p>設問順に、「授業の進むスピードは適切であったか？」が64.7%、「説明は分かりやすかったか？」が88.2%、「双方向授業等に工夫がされていたか？」が88.2%、「板書・パワーポイント・配布資料は分かりやすかったか？」が88.2%、「教員の声や言葉は聞き取りやすかったか？」が91.2%でした。</p> <p>これらの結果のうち、「授業の進むスピードは適切であったか？」について確認します。“スピードは適切であり総合的に授業に満足している”は64.7%でしたが、別途“スピードについてはどちらともいえないが総合的に満足している”を集計してみると26.5%でした。</p> <p>このことから、授業のスピードの感じ方が総合的な授業の満足度に影響するものではないことが分かります。理由のひとつとして、皆さんが自身のPC利用経験・スキルと勘案した結果ではなからうかと推測します。これに甘んじることなく、「じっくり」かつ「素早く」授業を進められるようになりたいものです。</p> <p>「18. 自由記述欄」には多くの記述がありましたが、要望はありませんでした。</p> <p>記述の一つに「毎回授業アンケートを設けてくださっていたので、その授業ごとの質問がしやすくてとてもありがたかったです。」とありました。これは、皆さんからのすべての質問に授業時間内では対応できないうちにmanabaアンケートで実施していたもので、回収した質問や要望については、個人的な事柄以外は次回授業開始時にスライドにして皆さんに紹介・説明しました。効果があったことが分かり嬉しい限りです。</p> <p>最後に。</p> <p>この科目の目標「学内外においてコンピュータ、インターネットを活用でき、レポート作成に必要なWord、Excel、PowerPointの基本スキルを身につけること」をめざし、シラバスの【授業内容】をすべて終えることができました。</p> <p>15回授業アンケートの「振り返り」に皆さんが記述された内容からも、皆さんが「学ぶ楽しみを知り、生涯にわたり学問を続ける基礎力を養う【研鑽力】」と「現状を正しく把握し、課題を発見できる【行動力】の基礎を修得する」という科目の到達目標も達成したと言えます。</p>
実践入門セミナー	池田 三枝子	<p>国文学科の実践入門セミナーは、6人の教員が各コンテンツを担当し、2週間ごとに6クラスを回って行くという形式の授業です。そのため、7月末になってから、「ノートテイキング」を学んだり「文献の調べ方」を学んだりするクラスが出てきてしまうという難点がありました。その中で、○クラスの皆さんは「4年間で何をどう学ぶか」→「ノートテイキング」→「レポートの書き方」という順で4～5月を過ごしたので、恵まれているクラスだったと思います。ただ、6月下旬に「文献の調べ方」を学ぶのは少し遅かったかもしれません。皆さんからの声を生かして、今後、コンテンツの並べ方を見直す予定です。</p>
実践入門セミナー	佐藤 悟	<p>特にコメントはありません。</p>
実践入門セミナー	田中 靖彦	<p>多くの方が、大学での学びや、自分が専門に学びたい分野についての関心を深めることができたようで、良かったです。この授業で学んだことを、今後の大学での学びに活用していただきたいと思います。</p>
実践入門セミナー	棚田 輝嘉	<p>各教員の担当について、全体部分と専門部分の二つがあるのですが、全体部分をまずやる、という方法の方が、大学の授業になれるのに良い方法のように思えます。</p> <p>来年度については、少し方法を変えてみようと思います。</p>

[2019（前期）大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	横井 孝	①実践女子大学が4年間を通して、何をどう学ぶか、 ②授業者の専門分野である古典文学について、入門的な手ほどき この2点を行った。理解度は十分な手応えを感じた。
実践入門セミナー	湯浅 茂雄	この授業に関して、皆さんから良い評価をいただきましたが、これに満足せず、皆さんの希望を今後活かして取り組んでいきます。
実践キャリアプランニング	深澤 晶久	実践キャリアプランニングを受講いただいた学生の皆さんへ  70人のメンバーとの一体感と、お一人おひとりの授業に対する姿勢は、今までにないものでした。皆さんの真摯な授業への姿勢に感謝いたします。アンケートには、一番楽しかった授業です。キャリアを真剣に考えるきっかけとなりました。これからもキャリアの授業を履修していきたいというコメントも沢山いただきました。ありがとうございました。 一方、限られた時間でのグループワークが大変であったこと、就活に対する現実と不安も感じたという意見もいただきました。 また、3年生以降の授業でフォローしていきたいと考えています。 皆さんの“轍”が、しっかりと刻まれていくよう、心から期待しています。 ありがとうございました。  深澤晶久
実践入門セミナー	稲垣 伸一	履修者のほとんどが積極的に授業に取り組んでくれたと思います。特にレポート課題で多くの学生が1回目の内容を踏まえ2回目の課題で進歩の跡が見られたことは、大変うれしく思いました。レポートの書き方など、今後、他の授業でも思い出してこの授業で学んだことを活用してください。
実践入門セミナー	志渡岡 理恵	すべての項目で高い結果を得ることができてよかった。大学で学ぶにあたり必要な知識とスキルを身につけるための科目だが、特に「レポートの書き方（論理的な文章の読み方と書き方）を理解することができて自信がついた」というコメントが多く、嬉しい。 受講生は、授業にも課題にも真摯に取り組んでいた。欠席はほとんどなく、2回の課題レポートも全員が提出した。内容も読み応えのあるものだった。今後の成長が楽しみである。
実践入門セミナー	土屋 結城	大学での学びの入口となる授業だが、「シラバスの内容や到達目標と一致していたか」「各回の授業の進むスピードは適切だったか」「説明はわかりやすかったか」「板書やパワーポイント、配布資料はわかりやすかったか」といった項目で4.47~4.86の評価を得た。概ね授業の目的は達成できたと判断して良いと思う。授業の性質上、「この科目をさらに専門的に学びたいと思いましたか」の項目で3.82と低めになるのはむしろ妥当であると思う。今後の改善点としては、より双方向性を高めるために、グループワークやレポート準備の段階から積極的にコミュニケーションを取り、学生の作業に関わっていくようにしたい。
実践入門セミナー	村上 まどか	みなさん、総じてよくできました。均質的によくできるクラスでした。日本語の文章力は、磨いておく自分の生涯にわたって便利です。そのことがよく分かったというコメントもあり、結構でした。後期もよろしく。
実践入門セミナー	諏訪 友亮	受講生の皆さんへ  前期の授業、お疲れ様でした。  初めて学ぶことが多く、理解の定着までまだまだ時間が必要かもしれません。2度の課題で返却した（個別と全体の）フィードバックを読んで、パラグラフの構成、自分の書き方の癖や説得力がないと思われる表現、読みにくい箇所などを再度確認しておく、後期以降の授業に生きてくると思います。  後期の内容は前期よりも難易度が高くなっています。今のうちに前期の復習をして問題点を解決しておきましょう。
実践入門セミナー	下山 肇	初年度入りたてで皆が緊張しているなかでの授業であるが、新入生にとって大切な「大学とは？」ということについて「大学生活の基礎が身についた」「大学1年生で身につけるべき最初のスキルが身についた。」「自分について客観的に見る、レポートの基礎的な書き方など、今後の人生に必要な要素について深く考えることができた。」など概ね理解が得られた。また、本学科の要となる美術館見学実習についても「美術館への実習がかなり身についた。」など、授業の内容がよく伝わっているように見受けられた。これらを踏まえ今後もきめ細やかに対応しながら授業に臨む。

[2019 (前期) 大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	仲町 啓子	大学生活への入門的な授業であり、学生も高い学習意欲を維持するのは難しかったと思う。
実践入門セミナー	武笠 朗	今年度はシラバスを少し変えたので、昨年度よりは理解しやすくなったと思われる。特にノートテイクとレポートの書き方の授業はわかりやすくなったと思います。引き続き課題に対するコメントを増やしたいと思っています。皆さんは、授業内容が今後の学修につながっていることを理解して、真摯に授業に臨むことを期待します。
情報リテラシー基礎 1	笠原 邦子	<p>「授業アンケート」の提出率があまりよくないので、15回目の授業でのアンケート(100%)を基にフィードバックします。</p> <p>美学を担当するのは初めてで、最初は皆さんのノリに戸惑いましたが、前向きで明るい皆さんのおかげで私も楽しく授業ができました。最近ではスマートフォンで何でもできてしまうので、パソコンを使う機会が少ない学生も多く、始めは課題の作成に時間がかかったようです。</p> <p>多くの学生が「ワードやエクセルの基本操作を習得することができた」、「別のクラスの課題作成で役立った」と成長を実感したようです。特に、パワーポイントのグループ発表は皆和気あいあいと、楽しそうに発表していたのが印象的でした。</p> <p>社会に出てワード、エクセルやパワーポイントを使う機会は多いので、この授業で習得した技術を活かし、活躍することを祈っています。</p>
情報リテラシー基礎 1	久保 ちづる	<p>授業アンケートの集計結果から、最初に「Ⅰ. あなた自身について」について確認します。</p> <p>「Ⅰ. あなた自身について」では、「授業の欠席回数は0.90回」、「週末の予復習時間は0.91時間」、「授業が理解できた割合は76.4%」でした。また、「Ⅲ. 全体について」の「11. 自身の成長を実感した」は、「とてもよくあてはまる」+「どちらかといえばあてはまる」が89.7%でした。</p> <p>この結果から、多くの皆さんが授業および事前事後学修に真摯に取り組む、自身の成長を実感したことが分かります。</p> <p>「12. 具体的に成長を実感したことについて…」に13名の方から記述がありましたので、いくつか紹介します。原文のままです。「今まで、パソコンを操作したことがないので、不安だらけでしたが課題に取り組むことで色々なことに対応できるようになった。」、「PCの基本的な技能についてより理解が深まった」、「ワードやエクセルは使ったことがほとんどなかったので授業で聞けてよかったです。タイピング段違いのスピードになりました。」</p> <p>次に、「Ⅱ. この授業の内容と方法について」について確認します。</p> <p>「Ⅱ. この授業の内容と方法について」の各設問と、「Ⅲ. 全体について」の「15. 授業に満足したか」の総合満足度とのクロス集計結果表から求めた値で見ることになります。次に示す値は「大変満足」または「どちらかといえば満足」と、「とてもよくあてはまる」または「どちらかといえばあてはまる」の値を合計し、授業の満足度を合わせて求めたものです。</p> <p>設問順に、「授業の進むスピードは適切であったか？」が65.5%、「説明は分かりやすかったか？」が89.7%、「双方向授業等に工夫がされていたか？」が89.7%、「板書・パワーポイント・配布資料は分かりやすかったか？」が89.7%、「教員の声や言葉は聞き取りやすかったか？」が89.7%でした。</p> <p>これらの結果のうち、「授業の進むスピードは適切であったか？」について確認します。「スピードは適切であり総合的に授業に満足している」は65.5%でしたが、別途「スピードについてはどちらともいえないが総合的に満足している」を集計してみると20.7%でした。</p> <p>このことから、授業のスピードの感じ方が総合的な授業の満足度に影響するものではないことが分かります。理由のひとつとして、皆さんが自身のPC利用経験・スキルと勘案した結果ではなからうかと推測します。これに甘んじることなく、「じっくり」かつ「素早く」授業を進められるようになりたいものです。</p> <p>「18. 自由記述欄」には要望はありませんでしたが、「毎度、質問したことを丁寧に取り上げてくださるので、より理解が深まります!」という記述がありました。これは、皆さんからのすべての質問に授業時間内では対応できないためにmanabaアンケートで実施していたもので、回収した質問や要望については、個人的な事柄以外は次回授業開始時にスライドにして皆さんに紹介・説明しました。効果があったことが分かり嬉しい限りです。</p> <p>最後に。</p> <p>この科目の目標「学内外においてコンピュータ、インターネットを活用でき、レポート作成に必要なWord、Excel、PowerPointの基本スキルを身につけること」をめざし、シラバスの【授業内容】をすべて終えることができました。</p> <p>15回授業アンケートの「振り返り」に皆さんが記述された内容からも、皆さんが「学ぶ楽しみを知り、生涯にわたり学問を続ける基礎力を養う【研鑽力】」と「現状を正しく把握し、課題を発見できる【行動力】」の基礎を修得する」という科目の到達目標も達成したと言えます。</p>

[2019（前期）大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
情報リテラシー基礎 1	柳田 京子	<p>授業アンケートの【大問Ⅲ全体について】の集計結果、および【成長を実感した点】【授業を受けてよかった点】への書き込みから判断して、『基本的なパソコンスキルを身につける』というこの授業の到達目標は、概ね達成できたと思われます。次に【大問Ⅱ 授業内容と方法】についての集計結果は、「授業を進めるスピードの適切さ」以外は、ほぼ平均でした。授業のスピードについては、シラバスの内容網羅を考えると時間的制約が生じ、また、パソコンスキルにも個人差があるため全員が納得いくスピードで進めることが困難な状況でした。その結果がこの集計結果に表れたと思われます。</p> <p>アンケート結果を踏まえての授業改善点は、授業実施のスピードと思われる。『進むスピードについていけないときがあった』という記入が1件ありました。（共通科目なので、シラバスの網羅を常に念頭に置き授業を実施したことが、授業実施スピードが速くなった要因と考えられます。今後は、授業内で実施する項目と、事前事後学修に任せる項目を再検討する必要があります。また、授業内でのスピードの確認を今まで以上に頻繁に実施することが肝要と思われます。今後の授業に反映していきます。</p> <p>次により効果的な授業を実施するための取り組みについて述べます。授業中ついてこられなかった箇所および欠席したときのフォローのための参考資料、教材等（毎回の授業内容と次回授業予定、授業内で使用した教材等）をmanabaコンテンツで提供しました。また、事後学修の教材として『Word・Excel自由提出課題』や、『タイピング練習教材』をmanabaで提供しました。『Word・Excel自由提出課題』に取り組んだ学生は、Word 3割弱、Excel が5割強でした。タイピング練習については、『タイピングが速くなった』という感想が寄せられました。今後もパソコンスキルアップにつながる事後学修用教材の提供をしていきます。また、双方向授業実施対策として、毎回の授業内で『質問・要望アンケート』を実施し、授業の疑問点や要望を確認し早期解決を諮りました。内容によっては個別対応しました。今後も、学生の皆さんの質問や要望に迅速に対応し、より効果的な授業となるよう努めていく所存です。</p>
情報リテラシー基礎 1	柳田 京子	<p>授業アンケートの【大問Ⅲ全体について】の集計結果、および【成長を実感した点】【授業を受けてよかった点】への書き込みから判断して、『基本的なパソコンスキルを身につける』というこの授業の到達目標は、概ね達成できたと思われます。（成長点の欄に『レポート作成がスムーズにできるようになった・他の科目にもいかせた』等の記入がありました。）アンケートの【大問Ⅱ 授業内容と方法】についての集計結果は、【授業を進めるスピードの適切さ】以外は、ほぼ平均という結果でした。授業のスピードについては、シラバスの内容網羅を考えると時間的制約が生じ、また、パソコンスキルにも個人差があるため全員が納得いくスピードで進めることが困難な状況でした。その結果がこの集計結果に表れたと思われます。</p> <p>アンケート結果を踏まえての授業改善点は、授業実施のスピードと思われます。共通科目でもあるので、シラバスの網羅を常に念頭に置き授業を実施したことが、授業実施スピードが速くなった要因と考えられます。今後は、授業内で実施する項目と、事前事後学修に任せる項目を再検討する必要があります。また、授業内でのスピード確認を今まで以上に頻繁に実施することが肝要と考えます。アンケートの改善点希望として、『作業の速度が遅かったり、速かったりしていたので統一してほしい』という要望が1件ありました。説明項目の難易度や、初回授業で実施した『パソコンスキルアンケート』結果から判断して、説明項目によってスピードの調整をしたため、このように感じられたものと思われます。今後は、授業実施直前にパソコンスキルの再確認して、スピード調整を実施していきます。</p> <p>次に、より効果的な授業を実施するための取り組みとその結果について述べます。授業中ついてこられなかった箇所および欠席したときのフォローのための参考資料、教材（毎回の授業内容と次回授業予定、授業内で使用した教材）等をmanabaコンテンツで提供しました。事後学修の教材として『Word・Excel自由提出課題』や、『タイピング練習教材』をmanabaで提供しました。『Word・Excel自由提出課題』に取り組んだ学生は、Word、Excelともに約8割でした。タイピング練習については、『速度が速くなった・力がついた』などの感想が寄せられました。今後もパソコンスキルアップにつながる教材の提供をしていくつもりです。また、双方向授業実施対策として、毎回の授業内で『質問・要望アンケート』を実施しました。授業の疑問点や要望を確認し、早期解決を諮りました。内容によっては個別対応しました。今後も、学生の皆さんの質問や、要望に迅速に対応し、効果的な授業となるよう努めていく所存です。</p>
Integrated English b	シュニツケル, ジェイコブ	<p>During the interview assessments, which we conduct at midterm and again at the end of the semester, I noticed that some students tried asking me questions. I saw this as a positive demonstration of student initiative, and it suggested to me that they may enjoy and benefit from more conversations with their instructors. Though class size makes this challenging, I will look for more opportunities to do this in the future.</p>

【2019（前期）大学共通】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	奈良 典子	今後の参考にさせていただきます
実践入門セミナー	白尾 美佳	大学生生活のスタートにあたって、学生生活のことから授業のこと、プレゼンのことまで盛りだくさんでした。もっとこの授業の中で集中的にやったほうが良いことなどがありましたらお知らせ下さい。
Integrated English b	ブラック, ヨーガン	Thank you for the feedback to the survey. I will try to improve upon the areas reported in the survey results.
実践入門セミナー	松島 照彦	自分が興味を持つことを研究し、それを発表することに喜びを感じることができたようで何よりです。これからの勉学に生かして下さい。
実践入門セミナー	佐々木 溪円	15回の授業、お疲れさまでした。復習や予習をしにくい科目ですので、該当する設問の評価が低いのはやむを得ないと思います。プレゼンテーションはそれぞれの個性・得意分野を活かした内容や目標をもって取り組んでいたので、全員が良い内容だったと思います。レポートは本格的なレポートを作成した人もいたり、個性的なレポートを作成する人もいたり、それぞれが工夫していると思います。4年間楽しみながら、一つ一つ目標をたてて達成していけることを祈念しています。
実践入門セミナー	高橋 加代子	今後も学生に必要な技能等について、役立つ内容にしていきたいと思いません。
実践入門セミナー	辛島 順子	これからの大学生活をより有意義に過ごしていくために、多くのことを学んでもらうことができたようです。将来管理栄養士として働くときには、多くの人の前で発表することやそのための資料を作成などの計画をすること、自分自身をよく知った上で相手の立場に立って行動すること等が求められます。それらの基礎を身につけることができたようですので、これからの多くの学びとともに、この授業で学んだことを将来に活かしてください。
情報リテラシー基礎1	八木 浩雄	比較的高い評価を得られたのではないかと考えている。また、各学生の授業評価とは別に、学生の提出課題が、全体的に丁寧なものが多かったことから、教員として期待した以上のものがあつたように考えている。
Integrated English b	シュニッケル, ジェイコブ	During the interview assessments, which we conduct at midterm and again at the end of the semester, I noticed that some students tried asking me questions. I saw this as a positive demonstration of student initiative, and it suggested to me that they may enjoy and benefit from more conversations with their instructors. Though class size makes this challenging, I will look for more opportunities to do this in the future.
実践入門セミナー	松岡 康浩	今回、皆さんはしっかりできていました。課題を見つけ、調べ、まとめ、考察し、他の人に伝えるというやり方は社会人になっても役に立ちます。
実践入門セミナー	佐藤 幸子	20名ほどの少人数での授業では、相互授業が十分にできたと思います。予習も十分な時間を割いて取り組んでくれたことは、受講生の意欲が高いものだと評価できます。今後の学生生活に期待したいと思います。何か疑問等がありましたら、ぜひ一人で悩まず、研究室を訪ねてください。
実践入門セミナー	中川 裕子	授業内容が様々で興味の有無に差があつたと思うが、授業を通じて自分の成長が実感できたかという点について、95%があてはまる、どちらかといえばあてはまると回答した。今後の授業や学生生活に活かすことを期待したい。
実践入門セミナー	秋田 修	総合的満足度が平均よりも低く、また他のクラスでの評価よりもかなり低い結果となった。ていねいな授業をしたつもりであつたが欠席者も多く残念な結果となった。受講者が主体的に取り組めるような授業とする工夫をしないと講義主体だけでは限界があると感じた。
情報リテラシー基礎1	八木 浩雄	比較的高い評価を得られたのではないかと考えている。また、各学生の授業評価とは別に、学生の提出課題が、全体的に丁寧なものが多かったことから、教員として期待した以上のものがあつたように考えている。



[2019（前期）大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践キャリアプランニング	植野 誠之	アンケート記入ありがとうございます。いただいた意見をもとにさらに皆さんに分かりやすく、より双方向な授業になるよう工夫していきたいと思えます。約1年後のインターンシップから就活が始まりますが、自分が何をやりたいか、自分にできることは何か、また何をやることに価値を感じるかをじっくりと考えて着実に臨んでください。
実践入門セミナー	高田 典夫	前半のパワーポイントのプレゼンテーションでは、テーマを5択から選ぶ設定であったが「お国自慢」に偏ってしまった。このテーマではカタログ的な内容になり自分の主張や考えが入らない。テクニックは十分身についたと思うが自分の考えや主張をプレゼンするという基本的な訓練をさせる内容に持っていきなかった点が反省点である。
実践入門セミナー	大川 知子	このクラスのみなさんは、出席率も良く、また、アンケートによる理解度も大変高いものでした。総合的には、「成長を感じた」人が95%にも上り、85%の方達が「満足」したようで、何よりでした。それは、みなさん、ひとりひとりが自分から「学ぼう」、「次はこうしよう」と主体的に取り組んだことの成果です。後期の授業でも、与えられたことをこなすのではなく、自ら取り組むと、今回のように成長を実感することが出来ます。引き続き、頑張ってください。
実践入門セミナー	塚原 肇	今年度の前半はパワーポイントの使い方とプレゼンテーション、後半は「首都直下型地震」が起きた場合どう対応したらいいかを4組のグループ分けてディスカッションを行った。正解と言うのはないが日頃から緊急の場合はどう対応していいかを再確認できたことと思う。
実践入門セミナー	川上 梅	本授業では数人の先生方が授業に関わり、大学生活への入門的な種々のカリキュラムが組まれています。「総合的に判断してこの授業に満足しましたか?」では、「満足」(38%)と「どちらかと言えば満足」(57%)で計95%になり、入門セミナーの授業目的は概ね全員が達成できたと思います。
Integrated English b	リアン, リッキー・チ・ヤン	Thanks for your feedback. I will continue to try new teaching methods and materials to make my classes better for future classes. I hope you enjoyed my class and were able to learn some new things, not only about English, but about life from it.
情報リテラシー基礎 1	柳田 京子	<p>授業アンケートの【大問Ⅲ全体について】の集計結果、および【成長を実感した点】【授業を受けてよかった点】への書き込みから判断して、『基本的なパソコンスキルを身につける』というこの授業の到達目標は、概ね達成できたと思われれます。次に【大問Ⅱ授業内容と方法】についての集計結果は、【授業を進めるスピードの適切さ】以外は、平均を上回っていました。授業のスピードについてですが、シラバスの内容網羅を考えると時間的制約が生じ、また、パソコンスキルにも個人差があるため全員が納得いくスピードで進めることが困難な状況でした。その結果がこの集計結果に表れたと思われれます。</p> <p>アンケート結果を踏まえての授業改善点は、授業実施のスピードと思われれます。共通科目のため、シラバスの網羅を常に念頭に置き授業を実施したことが、授業実施スピードが遅くなった要因と考えられます。今後は、授業内で実施する項目と、事前事後学修に任せる項目を再検討する必要があると考えています。また、授業内でスピードの確認をすることが肝要なので、今まで以上に頻りに確認し改善に努めたいと思います。</p> <p>次に、より効果的な授業を実施するための取り組みとその結果について述べます。授業中についてこられなかった箇所および欠席したときのフォローのための参考資料、教材（毎回の授業内容と次回授業予定、授業内で使用した教材）等をmanabaコンテンツで提供しました。事後学修の教材として『Word・Excel自由提出課題』や、『タイピング練習教材』をmanabaで提供しました。『Word・Excel自由提出課題』に取り組んだ学生は、Word、Excelともに5割強でした。タイピング練習については、『基本的なタイピング力が身についた・速くなった』などの感想が寄せられました。今後もパソコンスキルアップにつながる教材の提供をします。また、双方向授業実施対策として、毎回の授業内で『質問・要望アンケート』を実施しました。授業の疑問点や要望を確認し、早期解決を諮りました。内容によっては個別対応しました。今後も、学生の皆さんの質問、要望に迅速に対応し、効果的な授業となるよう努めていく所存です。</p> <p>(自由記述欄の【改善を希望する点】への記述はありませんでした。)</p>
実践キャリアプランニング	植野 誠之	アンケート記入ありがとうございます。いただいた意見をもとにさらに皆さんに分かりやすく、より双方向な授業になるよう工夫していきたいと思えます。約1年後のインターンシップから就活が始まりますが、自分が何をやりたいか、自分にできることは何か、また何をやることに価値を感じるかをじっくりと考えて着実に臨んでください。
実践入門セミナー	水野 いずみ	さらに専門的に学びたいと感じられる授業を目指します。

[2019（前期）大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	越山 沙千子	半期お疲れさまでした。大学の学びを知るための授業として試行錯誤なのですが、成長をあまり感じられなかった方もいるので、今回やったことが少しでも今後のレポート作成や論文、グループ活動に生かされればうれしく思います。学びの姿勢をより積極的に、時間を使って考えたり作業することをもう少しできると、大学4年間の学びがより充実するのではないかと思います。 また、人とのコミュニケーション、付き合い方についても、今回本を読んだことを参考に、いろいろ試して経験を積んでいってほしいと思います。
実践入門セミナー	南雲 成二	実践女子大学生生活科学部生活文化学科に着任した2013年前期、初めて「1年生入門セミナー」を担当させてもらってから5年の歳月が流れました。2年目から1年生後期の「基礎演習1（言語コミュニケーション力育成）」を5年間担当して、再度2019年度「入門セミナー」の担当となりました。「平成30年間」が終わり、「令和1年」がスタートするという節目の年でした。学祖下田歌子先生が私たちに伝えてくださった大切な言葉『自主・自立・自営・自治』、これこそみなさんが未来を拓いていくうえで、自分の可能性を耕していくうえで一番大切な『精神・心・魂』となるものだと南雲は受け止めています。人生100歳時代の幕開けですね。南雲担当の授業で、そのことは1年生の皆さんと確認しあいました。『未来はアナタのなかにある！！』『静かに眠っている夢を実現させる未来のカケラに気づく！』『小さな未来のカケラをじっくり育てる！』『ハッキリと浮かび上がった未来のカケラが光り輝く！！』その基礎整備の時間でした。ワークシートにも積極的に取り組んでもらい、うれしかったです。共に努力してまいりましょう。
実践入門セミナー	井口 眞美	文章を読む、自分の考えを書く、他者と意見を交換するといった作業を通して、自分自身の考えをより深めることができたのではないかと思います。この授業での成果が、4年間の大学での学びに繋がるよう、今後も前向きに取り組んでください。
実践入門セミナー	野津 喬	授業に対する総合評価が4.75であり、自由コメントにも「レポートの書き方が分かった」、「これからの大学生活をどのように過ごすか考える機会となった」等の趣旨のコメントがあったことから、授業目標は達成できたものと考えている。来年度も基本的な授業方針は継続していきたい。
実践入門セミナー	菅野 元行	授業に対する総合評価が4.57（他のクラスは4.75、4.76）であり、自由コメントにも「レポートの書き方が分かった」、「これからの大学生活をどのように過ごすか考える機会となった」等の趣旨のコメントがあったことから、授業目標は達成できたものと考えている。来年度も基本的な授業方針は継続していきたい。
実践入門セミナー	行実 洋一	授業に対する総合評価が4.76であり、自由コメントにも「レポートの書き方が分かった」、「これからの大学生活をどのように過ごすか考える機会となった」等の趣旨のコメントがあったことから、授業目標は達成できたものと考えている。来年度も基本的な授業方針は継続していきたい。
Integrated English b	リアン, リッキー・チ・ヤン	Thanks for your feedback. I will continue to try new teaching methods and materials to make my classes better for future classes. I hope you enjoyed my class and were able to learn some new things, not only about English, but about life from it.
Integrated English b	ブラック, ヨーガン	Thank you for your feedback to the survey. I will try to improve upon the areas reported in the survey results.
実践入門セミナー	駒谷 眞美	担当した1年生（21人中16人回答）が、「自身の成長を実感できたこと」が何より嬉しい。 大学ポータルmanabaを活用し、「講義前に授業資料をコースコンテンツでチェックし、講義開始時にresponで出席確認し、リフレクションシートや課題レポートをmanabaで提出する」、一連の学びの姿勢を体得できていた。 今期は例年に比べ、初年次教育でのノートテイキング・リーディング・テクニカルライティングを徹底指導した。レポートは卒論レベルの構成方法やリファレンスも教えている。そのため履修生にとっては、かなりチャレンジな内容であったと思う。しかしアカデミックスキルの基礎は体得できていた。 入学して初めての演習で不安を抱くこともあったと思うが、試行錯誤しながら、リフレクションやレポートをやり遂げたことを、今後の自信につなげていってほしい。後期以降他の科目においても、本講義で身につけたICTやアカデミックスキルを活用し、講義への主体的な参加を望んでいる。

[2019（前期）大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	竹内 光悦	回答率も高く、また満足度も高く良かったと思います。みなさんの頑張りも強く感じましたので、今後のみなさんの活躍にも期待したいと思います。
実践入門セミナー	竹内 美香	<p>大学に入学して、まだまだ心細い状況の新入生の皆さんが、仲間や教員と交流する中で、本来の「人間社会学部で学んで、このような自分になって行きたい」というイメージを獲得できるように・・・それが「実践入門セミナー」を担当した私・教員自身の目標でした。</p> <p>履修計画を立てるオリエンテーション期間、一日集中して渋谷の街についての提案をまとめる課題に取り組んだ「新入生セミナー」（夕方、仲間と懇親しながらの夕食会）、図書館の使い方を教えて頂く「図書館ガイダンス」、これからの進路をイメージ形成するための「キャリアガイダンス」などなど、たくさんの「スタディ・スキル」が盛り込まれていた「実践入門セミナー」でした。活用して頂けたら、と思います。</p> <p>クラス単位で過ごす時限では、「企業研究」「資格研究」にグループメンバーで協力して取り組んで頂きました。</p> <p>調査テーマについて、自分の力で調べることを通して、いくつかの課題があることを学んでいただけたことと思います。それだけでなく、(昨今の就職市場、実際のオフィス・ワーク場面でも)重視されているコミュニケーション能力を涵養するための、グループワークの利点と、簡単には行かない「人間関係」も体験して頂けたと思います。また、「上司」からの指示、組織にある「規定」の枠を守ることなど、社会人になったら必ず直面することについても、担当教員は(時に心を鬼にして)問いかけることをしていました。</p> <p>どうか大学生として、「手は抜かない」「苦勞は買ってでもする」をお試しいただきたいと思います。グループワークなら、all for one, one for all を実感してください。</p> <p>他のメンバーが動かなくても、「あなた」が動けば、状況は動き始めます。必ず「良い方向と一緒にいることができる仲間」がいます。あなたが動くことで、そういう人に出遭えるのです。</p> <p>頑張りましょう。</p>
実践入門セミナー	篠崎 香織	ノートの取り方、レポートの書き方、課題に対して情報収集しまとめるという訓練をしました。今後も引き続きやっていくことなので、反復を通して自分のスタイルを作ってください。
Integrated English a	富倉 教子	今学期は長文を読み、独特な言い回しや、表現の仕方などにも慣れ、大意を捉えながらポイントとなる箇所を正確に把握することに焦点を当てた。またそれぞれの教材を通して現れる文化/社会的側面も理解し、それに対して学習者個々の意見を表現してもらうよう授業を行った。アンケート結果から、全体的にみて出席率もよく授業理解度も平均値より高かった。一方満足度や成長度について約一割の学生が低い評価をしていた。これらから内容的に少し安易だった可能性も見受けられ、今後学習者にあったものを提示できるよう改善を試みていきたい。また板書や視覚的な教材などを適切に使用したり、必要に応じて説明を施したりして、学習者が理解を深めるとともに、現在ある学習意欲をさらに高めていけるよう改善していきたい。
Integrated English a	阿佐美 敦子	外国語科目は、一般に他の科目よりも、さらに多くの自学習の時間を要すると思います。授業の事前・事後によりしっかりと勉強していただけるよう、指導に努めます。
Integrated English a	富倉 教子	今学期は長文を読み、独特な言い回しや、表現の仕方などにも慣れ、大意を捉えながらポイントとなる箇所を正確に把握することに焦点を当てた。またそれぞれの教材を通して現れる文化/社会的側面も理解し、それに対して学習者個々の意見を表現してもらうよう授業を行った。アンケート結果で全体的に予習する時間が平均より長い一方で授業理解度が平均値より少し低かったことなどから、今後は板書やPowerPoint、配布資料などを有効に使用し、補足説明などを行うなどして、学習者が言語とともに、内容/テーマについても理解を深め、それに対して個々の意見を英語で表現できるよう改善を試みていきたい。また全体のペースについても、内容を絞り込み、当該箇所について適切な量の時間を割いていけるよう計画していきたい。総合的な出席率は平均値を高く上回っており、授業中でも熱心が見受けられたので、今後も継続して学習に取り組んでいってもらえるよう配慮していきたい。
実践入門セミナー	織田 弥生	実践入門セミナーでは、これからの大学での研究に必要なアカデミックスキルの修得を目指し、最終的には身に着けたスキルを駆使して1本のレポートを完成させました。授業の内容と方法についての評価に関しては、全て平均とほぼ同等か、平均以上の評価でした。「自身の成長が実感できた」という評価も高く、目標としていたスキルを身に付けることができたのであれば良かったと思います。自由記述では、レポートの書き方・レジュメの作り方・発表の仕方等、大学生として必要な基礎知識を身につけることが出来た、といった意見が多く見られました。アカデミックスキルは大学生活において大変重要ですので、今後もスキルアップを目指してください。今後もわかりやすい授業を心がけたいと思います。

[2019（前期）大学共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	広井 多鶴子	全体として満足度や評価がやや低かった。とくに説明や声が聞き取りにくいという意見が多かった。ディベートの方法について、混乱があったことが大きな要因ではないかと思われる。今後改善していきたい。
実践入門セミナー	時田 朋子	初めてのレポート作成にプレゼンテーション、大変な作業だったと思います。授業に対する自己採点が少々低かったので、思ったように進まなかった人が多かったのかもしれませんが。説明や対応の仕方など、工夫します。しかし、やり遂げたことを自信にして、本講義で学んだことを今後の授業で伸ばして行って下さい。
実践入門セミナー	井上 綾野	初年度ということもあり手探り状態なことが多い科目であったが、全体的な満足度は想像していたよりも高かった。個々の学生に対してもう少しアプローチできるよう努力したい。
実践入門セミナー	数野 昌三	入学当初から緊張感あふれる中、実践入門セミナーでは、大学における学びの基礎を修得しました。後期・演習1においては担当教員がかわるので、その先生からも多くを吸収し、どのようなことを勉学の中心におくのかを考え、人間社会学科或いは現代社会学科を選択できるようにしましょう。
実践入門セミナー	神山 静香	グループワークとして、興味のあるテーマを選んでリサーチし、自分たちの意見をまとめて発表すること（プレゼンテーション）や他のグループの発表に対して、様々な視点からコメントするといった活動を通し、レポート書き方、資料収集のしかた、プレゼンテーションや分析のしかた等、基礎的なアカデミックスキルが身についたのではないかと思います。manabaのプロジェクト機能などを活用しながら、積極的にグループワークに参加していた人が多かったように思います。アンケートでは、ほとんどの項目で90%~100%の回答者から肯定的な評価をいただきました。ありがとうございました。今後もこのような評価が得られるよう努力したいと思います。
Integrated English a	阿佐美 敦子	外国語科目は、一般に他の科目よりも、さらに多くの自学習の時間を要すると思います。授業の事前・事後によりしっかりと勉強していただけるよう、指導に努めます。
Integrated English a	時田 朋子	予習復習に一定の時間をかけた様子がわかり、嬉しく思っています。さらに専門的に学びたいというモチベーションを持っていただくためにも、授業の進め方を改善していきます。
情報リテラシー基礎1	笠原 邦子	「授業アンケート」の提出率があまりよくないので、15回目の授業でのアンケート（100%）を基にフィードバックします。 高校でワードやエクセルを習った学生と、ほとんど使ったことがない学生がいたようです。始めは課題の作成に時間がかかった学生もいたようですが、欠席も少なく、課題もよくできていました。 多くの学生が「今まで知らなかった機能を習得できた」、「他の授業のレポート作成で役立った」と成長を実感したようです。パワーポイントのグループ発表は、皆で協力し合い楽しそうに作業していたのが印象的でした。社会に出てもワード、エクセルやパワーポイントを使う機会は多いので、この授業で習得した技術を活かし、活躍することを祈っています。
情報リテラシー基礎1	笠原 邦子	「授業アンケート」の提出率があまりよくないので、15回目の授業でのアンケート（97%）を基にフィードバックします。 パソコンをあまり使ったことがない学生が多かったので、始めは課題の作成に時間がかかったようです。5時限なのに欠席も少なく、課題もよくできていました。 多くの学生がワード、エクセルやパワーポイントの必要性を認識していて、「基本操作が分かってよかった」、「他の授業で役立った」と成長を実感したようです。パワーポイントのグループ発表は、皆さんの社会問題への関心の高さがうかがえるテーマ選びで、短い時間でよくまとまっていたのが印象的でした。社会に出てもワード、エクセルやパワーポイントを使う機会は多いので、この授業で習得した技術を活かし、活躍することを祈っています。
実践キャリアプランニング	植野 誠之	アンケート記入ありがとうございます。いただいた意見をもとにさらに皆さんに分かりやすく、より双方向な授業になるよう工夫していきたいと思いません。また、私の声や言葉が少し聞き取りにくかったようなので今後留意します。約1年後のインターンシップから就活が始まりますが、自分が何をやりたいか、自分にできることは何か、何をやることに価値を感じるかをじっくりと考えて着実に臨んでください。